

PRESS RELEASE

報道用資料 2018年6月19日(火)

株式会社OFFICE YAGI

info@run-dev-camp.com

<https://kenya.run-dev-camp.com/>

～ ケニアはもっと強くなる ～ 育成型トレーニングキャンプ RDC KENYA 設立

2018年11月より、ケニア共和国・イテンでランナー育成型トレーニングキャンプ「Running Development Camp KENYA」(通称:RDC KENYA)が、始動します。

現在プロランナーとして活動し、株式会社OFFICE YAGIの代表取締役でもある八木勇樹。八木自身が2018年1月からケニアで実施した2ヶ月半にわたるトレーニングで、「ケニアの貧困の問題による不十分な栄養」、「個々の競技能力・特性に合っていないトレーニング」、「競技能力は高いがレース出場機会がない」など、様々な課題を目の当たりにしました。と同時に、自身の経験とネットワークを活用することで、それらの課題を解決することが可能であり、その結果、ポテンシャルに満ち溢れたケニア人ランナーの育成・レース出場機会の創出を実現できると確信し、RDC KENYAを設立するに至りました。

自身がプロデュースするスポーツジムSPORTS SCIENCE LABで得た知見やノウハウも活かし、従来になかった育成型トレーニングキャンプとして、ケニア人ランナーを中心とした世界一のランニングチームを目指します。

代表の八木勇樹は、「私は2ヶ月半にわたるケニアでのトレーニングで、ケニア人ランナーの悩みや問題点を自分の目で見て、彼らと直接コミュニケーションを取り、走ることで知ることができました。特に貧困による栄養面の不足やレース出場機会が無い事は同じアスリート、そしてランナーとして心が痛みます。ケニア人ランナーが少しでも豊かな環境で競技人生を送り、本人のみならず周りの人々の笑顔が増えればと思い、本プロジェクトを始めることとしました。」と、設立に至った経緯を述べています。

RDC KENYAでは、現在プロジェクト始動に向けキャンプの建設、キャンプメンバーの募集を行っており、既に確定しているパートナー企業に加え、本プロジェクトのスポンサー企業を募集しています。

詳しくはRDC KENYAオフィシャルサイトに随時情報更新をしております。

RDC KENYAオフィシャルサイト

<https://kenya.run-dev-camp.com/>

RDC KENYAでは、ワールドマラソンメジャーズなどの、世界の主要レースの覇者を多数輩出し、世界一のランニングチームを目指します。

【メディア問い合わせ窓口】 株式会社OFFICE YAGI 担当(八木)

TEL:03-6431-0580 / info@run-dev-camp.com

代表者プロフィール



八木 勇樹 (やぎ ゆうき)

生年月日 1989年10月17日

経歴

兵庫県立西脇工業高校
早稲田大学
旭化成

- 株式会社OFFICE YAGI 代表取締役 兼 プロランナー
- YAGI RUNNING TEAM 代表
- SPORTS SCIENCE LAB プロデューサー
- GARMIN アンバサダー
- 渋谷のラジオ「渋谷でRuntrip」サブMC
- (87.6MHz 毎週金曜日12時～13時)

競技歴

2005年 国体3000m2位
2007年 世界クロスカントリー選手権日本代表
2007年 インターハイ5000m3位(日本人トップ)
2007年 国体5000m優勝
2010年 日本インカレ1500m2位
2010年 大学駅伝3冠(出雲・全日本・箱根)
2011年 関東インカレ1500m優勝
2014年 ニューイヤー駅伝2区日本人トップ(日本人歴代最高記録)

記録

5000m	13分37秒25
10000m	28分42秒37
ハーフマラソン	1時間01分37秒

高校時代から日本のトップで活躍。高校3年時の国体では外国人留学生を抑え優勝。高校2年時から高校3年時にかけてトラックレースでは無敗。早稲田大学在学時の2010年度、史上3校目となる大学駅伝3冠達成時の主将。旭化成ではトラック・駅伝・ロードレースで活躍。2016年7月にプロランナーに転向し、YAGI RUNNING TEAMを立ち上げ自身の競技と共に市民ランナーの指導も行う。SPORTS SCIENCE LABの開発責任者。

運営会社について

- 会社名: 株式会社OFFICE YAGI
- 代表取締役: 八木 勇樹
- 所在地: 〒158-0096 東京都世田谷区玉川台2丁目18番1号
- 事業概要:
 - ・スポーツクラブの経営
 - ・スポーツイベントの企画・開催
 - ・スポーツ選手のマネジメント及びプロモート業務

【RDC KENYAについて】

- 正式名称: Running Development Camp KENYA
- キャンプ地:
 - イテン
 - ・Moiben Road 標高2,050～2,200M
平坦な道でのLONG走・ファルトレクトレーニングに適している
 - ・Tambach Ground 標高1,930M
1週400Mの土トラックでスピードトレーニングに適している
 - ・Kamariny Stadium 標高2,400M
1週400Mのオールウェザー(タータン)トラックに改装中で、2019年完成予定。

* 上記以外にも、起伏のあるコースなど、トレーニング環境が充実している。



Moiben Road



Tambach Ground

- 所属対象選手: 10～12名程度(初年度)
18～25歳(キャンプ参加時) * ケニア人以外も世界レベルの選手は参加可
- 育成内容:
 - 心拍・ランニングエコノミーのデータ集計
 - マラソンでの活躍を目指したチーム作り
 - 継続したトレーニングの為に栄養管理とコンディショニング作り
 - 現地コーチによる日々のトレーニング・生活管理
- ロゴ

